

# 第15回 中高生南極北極科学コンテスト

## 2018年度 募集要項

中学生、高校生の皆さん

南極や北極は、人為的な汚染が少なく、地球や宇宙を理解する上で絶好の観測場所であり、科学の最前線でもあります。そんな南極や北極で実施したい、観測・実験や調査、あるいは極地の自然環境を活かした技術開発の提案を広く募集します。研究者も驚くような斬新なアイデアを提案してみませんか。

### 1. 中高生南極北極科学コンテストとは

中高生南極北極科学コンテストとは、極地観測等に興味を持ってもらうことを目的としています。本コンテストに応募があった提案のうち、南極または北極で実験可能な優秀賞の中から、南極科学賞、北極科学賞を決定します。※複数の提案が受賞する場合や該当する提案がない場合もあります。

南極科学賞、北極科学賞については、本年出発する第60次南極地域観測隊や国立極地研究所の北極で観測活動を行うグループが、現地で実際に実験又は調査を行います。

### 2. 募集提案

南極または北極で実施したい研究や実験・調査、あるいは極地の自然環境を活かした技術開発の提案を募集します。提案は、応募者自身が考え出した未発表のものに限ります。

### 3. 応募資格

中学校・高等学校・高等専門学校・中等教育学校・特別支援学校（中学部・高等部）の生徒。

\*高等専門学校生徒については、3年生までとします。

\*グループでも応募可能です。

\*グループのメンバーが2つ以上の学校にまたがっても差し支えありません。

### 4. 応募締切日

2018年9月6日（木）必着

### 5. 応募方法

4ページ目にある「提案書の書き方」を参考にして、提案ごとに提案書を作成し、応募用紙とともに郵便またはウェブサイトの申し込みフォームから応募してください。

\*提案書の提出後は、誤字の修正以外の変更（例えば、メンバーの入れ替え、追加や提案書の差し替え）は出来ません。

\*個人、グループとも、提案書を別々に作成することで、複数の提案が可能です。

\*提案書は、返却しません。

#### （1）郵送で応募する場合

「応募用紙（郵送応募用）」に必要事項を記入して、必ず提案書とともに下記の住所までお送りください。

郵送先：

〒190-8518 東京都立川市緑町10-3 国立極地研究所 広報室内  
第15回 中高生南極北極科学コンテスト事務局

## (2) ウェブサイトから応募する場合

必要事項をフォームにそって入力し、提案書のデータを添付して送信してください。

ウェブサイト：

<http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest/> 内 申込フォームから

## 6. 賞

応募提案の中から、優れた提案に以下の賞を授与します。

### (1) 優秀賞

優れた提案に授与します。

#### 1) 南極科学賞

優秀賞の中から、南極での研究計画として適している提案に授与します。(本年11月に出発する第60次南極地域観測隊が、南極で実験または調査をします。)

#### 2) 北極科学賞

優秀賞の中から、北極での研究計画として適している提案に授与します。(北極で観測を行う研究グループが北極で実験または調査をします。)

### (2) 奨励賞

優秀賞に準ずる提案に授与します。

## 7. 審査方法

国立極地研究所に設置する審査委員会において、独創性、論理性の観点から審査を行います。

### (1) 一次審査

国立極地研究所の研究者・技術者等により審査を行います。

### (2) 二次審査

一次審査を通過した提案について、有識者などの外部委員を交えて行い、優秀賞及び奨励賞を決定します。さらに、南極または北極で実験可能な優秀賞の中から、南極科学賞、北極科学賞を決定します。(複数の提案が受賞する場合や該当する提案がない場合もあります。)

## 8. 審査結果

### (1) 結果発表

入賞者については10月中旬までにウェブサイトでお知らせします。

### (2) 受賞についてのプレスリリース及びウェブサイトへの掲載

プレスリリース及びウェブサイトへの掲載を行います。その際には氏名(グループでの応募の方はグループ名及び代表者名)・学年・所属学校を掲載します。

## 9. 表彰式

「南極北極ジュニアフォーラム2018」において表彰します。その際、受賞者には採択された提案を発表していただきます。

## 10. 南極北極ジュニアフォーラム2018

「第15回 中高生南極北極科学コンテスト」に応募した中高生等による「南極北極ジュニアフォーラム2018」を開催します。

日時（予定）：2018年11月23日（金・祝）10時から

会場：国立極地研究所大会議室（東京都立川市緑町10-3）

プログラム：

- \* 南極科学賞、北極科学賞、優秀賞、奨励賞の表彰
- \* 南極科学賞、北極科学賞、優秀賞の研究計画の口頭発表
- \* ポスター発表（奨励賞および応募者で発表を希望する方）
- \* 第59次南極地域観測隊及び北極観測グループが実施した「第14回 中高生南極北極科学コンテスト」の南極・北極科学賞の実験報告
- \* 南極昭和基地との衛星回線によるライブトーク
- \* 国立極地研究所南極・北極科学館の見学（希望される方）

表彰対象の受賞者（南極科学賞、北極科学賞、優秀賞及び奨励賞の受賞者）には、規定に則して交通費と宿泊費（国立極地研究所が必要と認めた場合）を補助します。ただし、グループの場合は3名までとし、教員及び保護者は対象外ですのでご了承ください。

### 11. 南極科学賞、北極科学賞の実験結果の報告

南極科学賞、北極科学賞の受賞提案の実験や調査等は、第60次南極地域観測隊や北極観測グループが現地で実施し、次年度に行う「南極北極ジュニアフォーラム2019」の際に報告します。

### 12. 指導される先生方へ

このコンテストの趣旨をご理解いただき、生徒さん達から“科学の視点”での想像力あふれる提案が数多く生まれるよう、ご指導をよろしくお願いいたします。

過去に受賞した提案のタイトルをウェブサイトでご覧いただけますので、参考にしてください。

### 13. 個人情報の取り扱い

個人情報は、「中高生南極北極科学コンテスト」の審査と「南極北極ジュニアフォーラム」の開催に限って使用します。終了後は、責任を持って破棄します。

### 14. 提案集

入賞提案をまとめた冊子を毎年作成しています。この提案集には入賞した提案書だけでなく、応募があった提案全てのタイトル、提案者、所属校名も掲載します。

過去の提案集を送付希望の方は以下のお問い合わせ先へメールで申し込みください。（バックナンバーの有無については、ウェブサイトをご確認ください。）

#### お問い合わせ先

第15回 中高生南極北極科学コンテスト事務局（国立極地研究所 広報室内）

電話：042-512-0655 FAX：042-528-3105

E-mail：kofositu@nipr.ac.jp ウェブサイト：<http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest/>

主催：国立極地研究所（大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構）

後援（申請中）：日本学術会議、文部科学省、日本極地研究振興会

# 提案書の書き方

提案書は、以下の決まりを守り、別紙の「記入要領」を参考のうえ作成してください。

## 1. 作成上の注意

### (1) 郵送で応募する場合

- 1) ワープロソフトでも手書きでもかまいません。A4サイズの用紙を使用してください。
- 2) 審査後に提案集としてモノクロで印刷しますので、本文、図表ともに黒のボールペンかインク（鉛筆は不可）で書いてください。また、紙の片面のみに書いてください。（片面で印刷してください。）
- 3) 写真や図を貼付する場合はなるべく鮮明に写るようにしてください。
- 4) ホチキス止めはしないでください。

### (2) ウェブサイトから応募する場合

- 1) ファイル形式は PDF (.pdf) または Word (.docx) としてください。ファイルサイズは3MB以下となるように調整してください。
- 2) A4サイズで印刷されるように設定し、文字は黒の11ポイント以上としてください。（この要項に印刷されている文字と同じ大きさです）
- 3) 審査ではモノクロ印刷したものを使用しますので、写真や図はなるべく鮮明なものを用いてください。

## 2. 提案書の構成

提案書の1ページ目にタイトルを入れてください。2ページ目からは不要です。また、本文には次の

(1)～(3)の項目は必ず書いてください。(4)については、該当する場合は書いてください。

- (1) 提案の目的
- (2) その提案がひらめいたきっかけ
- (3) その提案を南極や北極で行う方法
- (4) この提案のために予備実験等を行った場合は、その手順と結果

## 3. 提案書の分量

図表・写真を含めてA4判5枚までとしてください。右上にページ数を入れてください。

## 4. 引用について

文中に他の文章から引用する必要がある場合は、引用した部分を明らかにし、出典を明らかにしてください。



QRコードからもコンテストのウェブサイトへアクセスできます。



# 第15回中高生南極北極科学コンテスト 応募用紙（郵送応募用）

※必ず提案書と一緒に送ってください

<b>提案の タイトル</b>			
<b>グループ名</b>	ふりがな		
<b>代表者氏名</b> ※他メンバーの氏名 は2枚目に記入	ふりがな	学年	中・高 ( ) 年
<b>希望する連絡先</b> 応募について不明点 があったときなどに 連絡します	学校	・	自宅 (どちらかに○)

自宅TEL :                     —                     —
自宅メールアドレス : ~~~~@nipr.ac.jpからのメールが受信できるアドレスを記載してください

<b>所属校</b>	学校名 :			
	学校の所在地 :	都 道	府 県	
	学校 TEL :	—		—
	指導教員名 (いない場合は「なし」) :			
	指導教員の メールアドレス :	~~~~@nipr.ac.jpからのメールが受信できるアドレスを記載してください		

## コンテスト終了後に発行される冊子「提案集」や報道機関への通知（プレスリリース）、ウェブサイトに掲載する個人情報について

以下の各事項に同意いただける場合はチェックボックスに印（☐または■）をしてください

- コンテスト終了後に発行される冊子「提案集」に、氏名・学校名・提案のタイトルが掲載されること。  
※「提案集」は希望者に配布されるほか、国立極地研究所のウェブサイトに掲載されることもあります。
- 入賞した場合に、氏名・グループ名・学校名・学年・提案タイトルが報道機関に通知（プレスリリース）されること。※新聞などのメディアで報道される可能性があります。
- 入賞した場合に、氏名・グループ名・学校名・学年・提案タイトル・提案書 pdf が国立極地研究所のウェブサイトで公表されること。
- 入賞した場合に、コンテスト終了後に発行される冊子「提案集」に提案書が掲載されること。

## アンケート（任意）

(1) 本コンテストへの応募は何回目ですか？ 今回で ( ) 回目

(2) このコンテストを知ったきっかけは何ですか？（複数回答可）

- 学校の宿題、課題、自由研究など
- ポスターを見て (どこで見ましたか？ )
- 雑誌や新聞をみて (雑誌・新聞などの名称 )
- 人から紹介された (誰に聞きましたか？ )
- その他 (具体的に )

## グループ応募用メンバーリスト

<b>グループ名</b>	
--------------	--

代表者以外のメンバーを記載してください。

学校名	氏名	学年
	ふりがな	中・高 ( ) 年 どちらかに○
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年
	ふりがな	中・高 ( ) 年

用紙が足りない場合は、コピーしてご利用ください。

※ホチキスなどで留めないでください  
※片面のみに記入（または印刷）すること

(別紙)

## 提案書記入要領

すべてにページ数を入れる  $\Delta\Delta/\text{〇〇}$

ページ数

ページ総数

### 提案タイトル

- 1 ページ目にタイトルを入れる
- 2 ページ目以降には不要

提案書には**学校名、氏名、グループ名**を  
**書かない**でください

### 【本文】

#### 必要項目

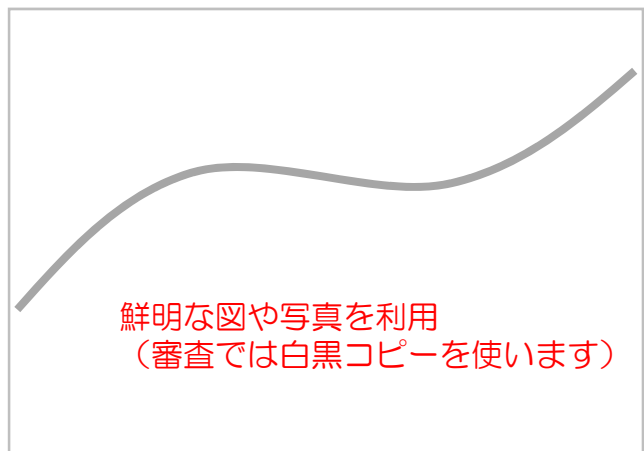
- (1) 提案の目的
- (2) 提案がひらめいたきっかけ
- (3) 提案を南極や北極で行う方法
- (4) 予備実験などを行った場合は、その手順と結果

Wordなどのワープロソフトを利用する場合、  
文字の大きさは11ポイント以上

左右、端から30mm以上あける



鮮明な図や写真を利用  
(審査では白黒コピーを使います)



上下、端から30mm以上あける

